

新年明けましておめでとうございます。

2010 年もボスコロツアーズをお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

JAN 2010

## イタリアバロック絵画の巨匠・

### カラヴァッジョ(1571 年－1610 年) 没後 400 年

ミラノ近郊のカラヴァッジョ村で生まれ青年期まで育ったことから、カラヴァッジョの呼び名が付いた、イタリアを代表する画家・ミケランジェロ・メリージ・ダ・カラヴァッジョ(Michelangelo Merisi da Caravaggio)が没してから今年で 400 年を迎えます。

まるでスポットライトをあてた映画のワンシーンを観ているかのような、明暗の差が激しい彼の作品は現代の私達の心にも印象深く、観る人を惹きつけて止みません。それまで題材を美化して描く宗教画や歴史画が中心だった時代、リアリズムを追及したカラヴァッジョの作品は下品とされ、否定された時期もありましたが、斬新な画法は同じく光と影の特徴で知られるオランダのレンブラントや、ルーベンスを含め欧州における後世の数々の画家たちに影響を与えてきました。

若くして才能が開花したカラヴァッジョですが、一旦筆を置くと酒場で暴れたり喧嘩で逮捕されたりと騒動が尽きない放蕩三昧の生活で、1606 年にとうとう決闘の相手を死なせてしまい、それまでの活躍の地ローマを追われてナポリ、マルタ、シチリアへの逃亡生活を余儀なくされました。しかしながら各地で才能を認められたくさんの貴重な作品を遺しています。4 年に及ぶ逃走の後、恩赦を受けローマに戻る船の中、マラリアに感染し 39 歳で命を落としました。

代表作は「果物籠」「メドゥーサ」「聖マタイの召命」など誰もが一度は目にしたことのある絵です。イタリアを始め欧州各地の美術館、教会、宮殿などでカラヴァッジョの作品を観ることができます。又、ユーロに貨幣統一前の最後のイタリア 10 万リラ紙幣に肖像が使われたので、イタリアを旅したことのある方にはカラヴァッジョ本人の容貌もおなじみなのではないでしょうか。

没後 400 年を記念して、イタリア各地で特別展が催されています。カラヴァッジョの足跡を辿るコースや作品を訪ねるコースなど、2010 年はカラヴァッジョにスポットライトを当ててみられてはいかがでしょうか。

お気軽に下記までお問い合わせください。

ボスコロツアーズ(ビーティージャパン)

TEL: 03-3472-1610

FAX: 03-3472-1617

eメール: [tokyo.office@boscolo.com](mailto:tokyo.office@boscolo.com)

URL: [www.btjapan.co.jp](http://www.btjapan.co.jp)



